

第22期第10回 佐賀県有明海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和4年4月26日(火) 14時00分から

2 場 所 佐賀県水産会館「大会議室」

3 出席者 佐賀県有明海区漁業調整委員

会 長	西久保 敏
委 員	古賀 善治
〃	井口 繁臣
〃	中野 正利
〃	中島 龍
〃	川下 始
〃	竹下 泰彦
〃	古賀 秀昭
〃	井上 亜紀

4 臨席者 佐賀県有明海漁業協同組合

指 導 課 長 中島 光

指 導 課 糸山 亮平

佐賀県水産課

漁業調整担当係長 寺田 雅彦

基盤整備担当主査 森川 太郎

佐賀県海区漁業調整委員会事務局

事 務 局 長 江口 泰蔵

主 事 本間 智希

5 議題及び議決事項

(1) 委員会指示の適用除外について(鹿島市環境下水道課)(協議)

⇒ 原案どおり承認された。

(2) 令和4年度水産振興事業計画について(報告)

⇒ 佐賀県水産課から報告が行われた。

(3) その他

⇒ 事務局から次回委員会の日程等について説明が行われた。

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

議題1 本間主事

議題2 森川主査

(2) 質疑応答

【議題(1)について】

(竹下委員) 適用除外の期間で、大潮時調査5月、小潮時調査が8月、この5月と8月に決めた理由が分かれば教えてください。

⇒ (江口事務局長) 春先に1回と、底質が悪化する時期が大体夏場なので8月、9月になると海苔が始まるので、そういう意味合いなのかなと思います。

【議題(2)について】

(川下委員) 魚礁の基数と型について教えてください。

⇒ (森川主査) 計画段階では13基で、型はこれまでと同じです。

(井口委員) 魚礁は流し網等に影響はないですか。

⇒ (森川主査) 漁業者さんとも打ち合わせを行ってやっており、皆さん承知の上でご了承いただいた上で沈設しています。

(古賀秀昭委員) サルボウ貝の漁獲量が減っている中で、モガイ殻の入手は上手くいっているのですか。

⇒ (森川主査) モガイ殻の入手が実際のところ難しくなっている。昨年度からはカキ殻を代替品として試験的に使っています。今年度も、モガイ殻とカキ殻の併用を考えています。